

今後の経営体制に関するお知らせ

～サステナブルな組織・人づくりのため、岡島悦子氏が取締役 CHRO に就任～

株式会社ユーグレナ

株式会社ユーグレナ（本社：東京都港区、社長：出雲充）は、2020 年 10 月 23 日の取締役会において、2020 年 12 月 18 日に開催予定の定時株主総会以降、これまで社外取締役であった岡島悦子氏が取締役 CHRO（最高人事責任者）に就任することを決議しましたのでお知らせします。

当社は、創業 15 周年を機に、2020 年 8 月にコーポレート・アイデンティティ（CI）を刷新^{※1}し、「ユーグレナ社がやりたい姿」として「Sustainability First（サステナビリティ・ファースト）」を掲げました。当社が社会変革をスピーディに実現していくためには、仲間および組織の成長が最重要テーマであり、それを強力に推進していける経営体制の強化が求められています。そこで、これまで社外取締役であった、経営層人材やリーダー人材開発に実績のある岡島悦子氏が取締役 CHRO に就任し、キーポジション人材採用、次世代リーダー育成、企業文化醸成、人事制度構築等をリードし、サステナブルな組織・人づくりを推進していくこととしました。

そして、2020 年 10 月 19 日に発表^{※2}した 2 代目 CFO 川崎レナさんと共に、4 名の CXO 体制でサステナブルな未来を目指してまいります。

なお、岡島氏は多くの企業で社外取締役を担っているため、非常勤とはなりますが、強いコミットメントで当社の成長を牽引していただきます。

※1 ユーグレナグループでは、「Sustainability First（サステナビリティ・ファースト）」を“自分たちの幸せが誰かの幸せと共存し続ける方法”を常に考え、行動している状態と定義しています

2020 年 8 月 11 日発表リリース <https://www.euglena.jp/news/20200811/>

※2 2020 年 10 月 19 日発表リリース <https://www.euglena.jp/news/20201019-2/>



写真左から、COO 永田暁彦・2 代目 CFO 川崎レナ・CHRO 岡島悦子・CEO 出雲充

■岡島悦子（おかじま えつこ）略歴

1989 年 4 月 三菱商事株式会社入社
2001 年 1 月 マッキンゼー・アンド・カンパニー・インク入社
2002 年 3 月 株式会社グロービス・マネジメント・バンク入社
2005 年 7 月 株式会社グロービス・マネジメント・バンク代表取締役社長
2007 年 6 月 株式会社プロノバ代表取締役社長（現任）
2014 年 6 月 アステラス製薬株式会社社外取締役
2014 年 6 月 株式会社丸井グループ社外取締役（現任）
2015 年 11 月 ランサーズ株式会社社外取締役（現任）
2015 年 12 月 株式会社セプテーニ・ホールディングス社外取締役（現任）
2016 年 3 月 株式会社リンクアンドモチベーション社外取締役
2018 年 12 月 株式会社ユーグレナ社外取締役（現任）
2019 年 2 月 株式会社マネーフォワード社外取締役（現任）

■当社取締役 CHRO 岡島悦子のコメント

ユーグレナ・フィロソフィーにある「Sustainability First（サステナビリティ・ファースト）」な未来を創る人をつくる、という重責を担うことで、出雲 CEO、永田 COO、仲間のみなさんの大胆な社会変革実現を一層加速するエンジンになれることに、とてもワクワクしています。

<株式会社ユーグレナについて>

2005 年に世界で初めて微細藻類ユーグレナ（和名：ミドリムシ）の食用屋外大量培養技術の確立に成功。微細藻類ユーグレナ、クロレラなどを活用した機能性食品、化粧品等の開発・販売のほか、バイオ燃料の生産に向けた研究も行っています。また、2014 年より行っている、バングラデシュの子どもたちに豊富な栄養素を持つユーグレナクッキーを届ける「ユーグレナ GENKI プログラム」の対象商品を、2019 年 4 月より化粧品を含む全グループ商品に拡大。2012 年 12 月東証マザーズに上場。2014 年 12 月に東証一部市場変更。「Sustainability First（サステナビリティ・ファースト）」をユーグレナ・フィロソフィーと定義し、事業を展開。<https://euglena.jp>



以上